



# ふれあい

湖南省立甲西中学校 令和8年(2026年) 3月6日 No.377

## あたたかい人であれ

V字隊形で飛行し、一羽で飛ぶときよりも約二倍にも飛行距離を伸ばすことができる鳥がいます。その鳥を「雁(ガン・かり)」といいます。英語で「グース」といいます。先頭のグースは、風の抵抗を強く受けま  
す。先頭の「グース」が疲れたときは隊形の後方にまわり、別の「グース」が先頭にたちます。仲間で声を掛け合いながら、その長い「旅である渡り」を遂げていきます。一羽が病気になったり、傷ついたりしたとき、二羽のグースが隊形を離れて、その群れの後ろを追っていき、助けたり、守ったりします。二羽は、その「グース」が再び飛べるようになるか、あるいは死ぬまで一緒にいます。

困っている人がいたとき、苦しんでいる人がいたとき…そばに寄り添って支えよう。どの一羽が欠けてもいけません。どんな時でも声をかけあって、励まし合ってください。そんなことを重ねていくことで、誰にとっても飛びやすい上昇気流が生まれます。少し疲れたときには、ほっとできるような家(ハウス)として、学年のフロアもあたたかい雰囲気をつくりましょう。これは、3年生学年主任の先生が、入学当初、皆さんや保護者の方へ配布した学年通信のタイトル「グース・ハウス」についてのことです。

お互いがお互いを助け合い、そして支え合い、「そっと寄り添う」「いつもそばにいる」そんな存在のお互いを、認めつつ励ましあいつつ卒業の日を迎えてほしいという思いや願いがきっと込められていたのだと思います。通信には小さな字で、ひとりごととして、「みんながつくってくれるあたたかい雰囲気に何度も元気づけられました。」というコメントが書かれてありました。

いよいよ、今日が皆さんにとって、「巣立ちの日」「旅立ちの日」となりました。15年間の歩みと振り返りは、自分自身を客観的に見つめ直す機会となります。中学校3年間の自己成長や新たに得た学びを改めて自覚すれば、4月からの新たなステージで目標や大切にしたい価値観が明確になるのではないのでしょうか。



(校長)

### 3月行事予定

- 6(金) 卒業式
- 9(月) 県立高校入学許可予定者発表
- 11(水) 家庭の日
- 18(水) 家庭の日
- 19(木) PTA 新年度事業委員会・新旧本部役員引継会・新年度運営委員会
- 23(月) 家庭の日・給食終了
- 24(火) 修了式



### 4月行事予定

- 8(水) 家庭の日・着任式・始業式(2.3年生のみ) 給食なし・式前日準備
- 9(木) 入学式(午後) 給食なし 2.3年生は午前中授業で下校 午後の入学式は2.3年生代表者のみ
- 10(金) 家庭の日・給食開始・⑤⑥1年交通安全教室
- 13(月) 夜間学級入学を祝う会
- 14(火) ⑤⑥生徒会オリエンテーション・部活見学
- 15(水) 家庭の日
- 16(木) 生徒会委員会・3年生内科検診
- 20(月) ⑥生徒会議案書討議・PTA 委員総会
- 22(水) 家庭の日
- 22(水)~28(火) 二者懇談会
- 22(水)~24(金) 3年生修学旅行
- 27(月) 家庭の日
- 28(火) 入部届締め切り
- 30(木) 3年学力学習状況調査・部活集会

# 令和7年度 地域学校協働活動推進事業等 功勞者表彰

## 「友友禅」の講師の先生



生徒がさまざまな文化を体験できる「文化体験講座」の講師の一員として、「友禅染」の講座を担当され、生徒たちが友禅染を使った物づくりを体験することで、日本文化に触れる機会を作ることに尽力してられました。先月の26日(木)には、1年ぶりに1年生を対象とした「文化体験講座」を開催し、講師として、生徒と保護者11名に友禅染について教えていただきました。永年にわたり地域による学校支援活動に対し、温かいご理解と多大なるご尽力を賜りましたことに感謝申し上げます。



## 文化体験講座

上述にもありますように、2月26日(木)午後の半日、1年ぶりとなる文化体験講座を開催しました。15講座を開設し、講師の先生方と保護者を含め、約100名近い方に来校いただきました。どの講座も丁寧に教えてくださる講師の先生方、そして熱心に食い入るように説明を聞き、実演していた生徒や保護者の方々の姿が多くありました。聞くことや見ることは大切ですが、そのことをとおして体験や経験に変えていくことは、今後の人生にとってかけがえのないものでもあります。



また、中には普段、触れることのできない物を手にして操作したり、頭では理解していたことでも実際に触れてみたりすることで、より難しさや楽しさ面白さなど新たな発見や気づきもあったことだと思います。本物に触れる体験、様々な物事に関心を持つ習慣や経験こそが、これから先の社会で求められることのひとつだと思います。

あきらめず 続ける先に 輝く道が



2月10日(火)、前日の大雪で周辺には雪が残るなか、湖南省更生保護女性会のお二人にご来校いただき、卒業を目の前に控えた3年生にクリアファイルをいただきました。「節目となるこの時期、心新たに輝く明日への扉を開いてください。これまで以上に、多くの出会いがあることと思います。どんな出会いも無駄なものはありません。一人でできないことでも人と協力し力を合わせることで実現できる、可能になることもあります。人を大切にする。お互いを認め合い尊重し合うこと、そんな人になってください」と贈る言葉をいただきました。ありがとうございました。皆さんが卒業しても、地域にはこのように見守り支え続けてくださる多くの方々がたくさんいらっしゃいます。いつまでも感謝の気持ちを忘れずに歩み続けてほしいと願います。

『わたしがすき みんながすき このまちがすき』(CS スローガン)

甲西中校区コミュニティ・スクール(CS)も来年度で5年目を迎えます。